



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2018年7月 ~ 2019年6月

会 長 城井 廣邦
副 会 長 櫻井 浩行
直前会長 森本 晴生

国際会長主題 「私たちは変えられる」
アジア会長主題 「アクション」
東日本区理事主題 「為せば、成る」
東新部部長主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

書 記 鈴木 健彦
会 計 今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2019年 5月本例会 (687回)

(強調月間 EF/JEF)

今 月 の 聖 句

敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。
(マタイ5-44)

But I say you, Love your enemies and
Pray for those who persecute you.
(MATTHEW 5-44)

5 月 本 例 会

日 時 2019年5月20日(月) 18:00-19:15

場 所 東京YMCA山中湖センター

TEL 0555-65-7721

参加費 シニアY・Y・Yキャンプ参加費に含まれています

5月 EF/JEFについて

EF : エンダウメントファンドは国際ワイズ発展のための特別な基金。\$ 100以上寄付するとゴールデンプックに掲載されます。

JEF : 東日本区ワイズ基金は日本のワイズ運動の継続的奉仕活動を支えるための基金。(高津 記)

HAPPY BIRTHDAY

16日 城井廣邦 21日 森本路子

結婚記念日おめでとう

14日 城井廣邦・姚子 18日 伊丹一之・節子

第3回 シニア Y・Y・Y キャンプ!!

日 時 : 2019年5月18日~21日

場 所 : 東京YMCA山中湖センター

〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野419

5月本例会プログラム

準備 吉田 司・新藤 真知

受付 今井 武彦

司会 伊丹 一之

開会点鐘 会長 城井 廣邦

ワイズソング 一同

ゲスト・ビジター紹介 司会

今月の聖句・感謝 星野 太郎

楽しい食事

卓話「東京むかでワイズメンズクラブって何？」

東新部部長 神保伊和雄

強調月間アピール 高津 達夫

ハッピーバースデー・結婚記念 司会

スマイル 副会長 櫻井 浩行

諸報告 各担当者

閉会挨拶 副会長 櫻井 浩行

閉会点鐘 会長 城井 廣邦

2018年 4月 の 記 録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	11.400 円
正 会 員	13 名	出席(メネット)	0 名	1名	BFポイント 現金累計 0 円
功 労 会 員	0 名	出席(コメット)	0 名	櫻井浩行 4/20 部評議会	切手累計 0
在 籍 者 数	13 名	出席(ゲスト)	1 名		
出 席 (正 会 員)	11 名	出席(ビジター)	0 名		リングプル 累 計 582.36 Kg
出 席 (功 労 会 員)	0 名	例会出席総数	12 名	4月出席率 12/13 92%	むかで基金 今月分 11.400 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

4月 本例会 報告

東京むかでワイズメンズクラブ4月本例会（第686回）は、4月16日（火）18:30～20:30、東京YMCA東陽町コミュニティセンター TYISカフェテリアで、開催されました。

司会・点鐘は、城井廣邦会長で開会。引き続きワイズソングを歌い、ゲスト、ビジターの紹介。

今月の聖句と感謝を神保伊和雄君、楽しいお弁当。お弁当は旬の筍ご飯付。

食後は、「第3回シニアY・Y・Yキャンプの打ち合わせ会」と題して、城井君（企画委員長）、鈴木君（実行委員長）が準備した資料により、メンバー全員の意思統一を確認しあった。

具体的には、鈴木君作成の「キャンプのしおり」の内容チェック。プログラムをもっと分かり易くするように注文が出た。



【ゲストの田下氏も加わり、キャンプの打合せ】

城井君からは「2019年シニアY・Y・Yキャンプ実行計画案」が示された。各プログラムの実行委員の確認。当番リーダーの確認。キャンプ初日18日（土）実行委員の集合・役割分担の再確認が行われた。さらに、一日毎のスケジュールと担当の確認をした。メンバー一人一人が、各自の役割を自覚し、打ち合わせは終わった。

最後に、キャンプ開催中に、宇都宮クラブの40周年記念会があり、クラブとしては、祝金と祝電を手配することを決めた。

今月の強調月間アピールは伊丹君、スマイルは吉田君がとりまとめ。閉会挨拶は次期会長今井、閉会点鐘は城井会長が行い、閉会となった。

参加者：城井、伊丹、今井、新藤、神保、鈴木、高津、野澤、長谷川、星野、吉田

ゲスト：田下昌人（敬称略）

（今井 記）

第3回東新部評議会・次期クラブ役員研修会報告

2018～2019年度第3回東新部評議会、次期クラブ役員研修会が2019年4月20日（土）13:30～17:30まで、東京YMCA本部事務室（西早稲田）6階会議室で行なわれた。【神保伊和雄部長による挨拶と報告】



例年通り、議案、予算、諸担当からの諸報告等が審議され、決定すべきものは決められていった。決果議事は提案通りに決定された。議論の中で気になったのは、CSとEMCの関係、又SNSによる情報配信の問題の2つである。両方共会員増強に関係する。

最初のCSとEMCでは、CSが会員増強につながるという意見があるが、実際はCSに参加される方がワイズメンに参加して下さるわけではないという報告があった。それに対して、CSの活動内容が、ワイズメンに参加したくなるような活動であるかどうかによる、との意見が出されていた。

2番目に、SNSによる情報配信が必要ではないかという提案に対して、発信手段と同時に配信内容の充実をはかり、次々に新しい更新がされないと意味がない、との意見が出されていた。

後半は、次期クラブ役員研修会となり、小川圭一次期部長、太田勝人次期書記、寺門文雄次期会計、そして次期部役員と次期会長からの活動方針発表があった。

出席者：神保、伊丹、今井、櫻井、城井、高津、

鈴木、星野

（鈴木 記）

第7回 四谷駅前寄席 報告

四ツ谷駅前寄席 最大の窮地！

むかでメンバーになった野澤さんが、こんなことがあるのかと言った窮地に立たされています。四ツ谷駅前寄席会場となっていた事務所兼ギャラリーに、倍額の家賃を突き付けられ、対応に苦慮していました。退去までの時間が1か月程しかなく、時間との戦いの中、

やっと次の事務所を世田谷区の桜新町徒歩8分ほどの住宅地に移すことになりました。これから桜新町で新たな寄席を開くことができるのか悩んでいます。まず、地元の方々20人ぐらいを集め、寄席を開く可能性を探ることにしています。

地元の方々に話を聞いていただきながら進めていきます。また、公民館を借りて50～60人規模の寄席を6か月後に開くことが出来るように準備をします。四ツ谷の仲間やお客様から四谷駅前寄席を新たな会場で開くことを望まれています。この件も3か月に1回程度で開催できるよう準備に入っています。私達は野澤ワイズをバックアップして、この窮地を脱出できるよう支援をしていくつもりでいます。皆様の応援をお願いします。私達の想いが通じることを祈っています。

(城井 記)

YMCA午餐会卓話・聖書協会共同訳について

4月18日（木）に東京YMCA午餐会が、東大YMCAで開催された。講師は（財）日本聖書協会の岩本潤一氏。

以下講演内容。

2018年12月、31年ぶり新翻訳「聖書 聖書協会共同訳」が出版されました。日本聖書協会として5番目の翻訳聖書です。

1987年、「聖書 新共同訳」(新共同訳)が出版され、この新共同訳は、カトリック教会とプロテスタント教会が、初めて共同で翻訳を完成したもので、日本のキリスト教史に新しい時代を築き、エキュメニズム（教会一致運動）を体現する画期的な聖書でした。しかし、当時、翻訳方針を巡っては紆余曲折がありました。また、動的等価（意識）理論に基づいて翻訳した「新約聖書 共同訳」（1978年）は、諸教会から採用が否定的な声が寄せられました。その結果、翻訳方針を逐語訳へと見直したのが新共同訳でした。この新共同訳は、多くの関係読者などからの指摘を検討し、訂正作業を続けました。しかし、翻訳方針の変更などに伴う訳語、訳文の未調整部分が課題として残りました。

これらのことを踏まえて、さらに「変わらない言葉を変わりゆく世界に」合わせるべく、新共同訳から聖書協会共同訳へ向けて、日本聖書協会での準備と作業（2001-2018年）が行われ、16年の歳月をかけて原典からの新翻訳「聖書 聖書協会共同訳」が完成し、出版されました。

今回、新たに出版された聖書協会共同訳には、聖書学関係者はもちろんのこと、多数の日本語の専門家や

詩人たちが関与しています（特に、女性のスタッフの増加が顕著）。そのため、美しい日本語を保ちつつも、原典に忠実であるという本質を失っていないものです。引照・注付きなので、原語の意味も分かるようになっていきます。

聖書は、本来、礼拝で使用されるべきものです。新しい聖書協会共同訳の特徴の一つは、礼拝で朗読されるのに適した聖書翻訳であることです。

聴いていて、「よく心に響き、よくわかる朗読」になるようにと心掛けられています。

また、論争を呼んだ翻訳語の一つに「ツアラアト」があります。これは、「規定の病」と表現されています。その検討経過を説明する文書を掲載して、検討の苦労の様子が伝わってきました。「重い皮膚病」が不適切ならどのように表現したら良いのかと、議論した結果が「規定の病」であります。「規定の病」では耳に聴いただけでは分かり難いかもしれませんが、巻末の用語解説「規定の病」に簡潔な説明があります。

なお、この聖書協会共同訳巻末の用語解説は、非常に有益です。非常に重要な用語が簡潔に説明されています。一度、聖書協会共同訳を書店で手に取ってご覧ください。

出席者 今井、高津

(高津 記)

会長 通信

東京むかでワイズメンズクラブ会長になって、あっという間の2年間でした。

自分の思ったことの何分の一も実現できなかったように思います。

課題が見えて来ても対策を打つための手順が多く、なかなかたどり着けない道でした。

この年になって仕事が増え、仕事で頭が一杯になり、時々ワイズのコトを忘れてることが多くなりました。これでは中途半端になると考え、会長職を辞することにしました。

これからワイズとの距離感は遠くなるかもしれませんが、私のできることは約に立ちたいと思います。

いよいよ5月18日から3泊4日のシニアY・Y・Yキャンプが開催されます。

一人でも多くの参加者を集めたいと思い、声をかけてきました。その結果64人（4/30現在）もの参加者になり昨年を超えました。参加いただく方々に楽しい時間をプロデュースするために、むかで全員で当たりたいと思います。良きキャンプになるようお見守りください。

<5月の予定>

- 7日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 7日(火) 東京多摩みなみ・5月本例会
- 9日(木) 東京センテニアル・5月本例会
- 14日(火) 東京・東京江東合同・5月本例会
- 15日(水) 東京町田スマイリング・5月本例会
- 17日(金) 東京世田谷・5月本例会
- 18日(土)～21日(火) 第3回シニアY・Y・Yキャンプ
- 20日(月) 東京むかで・5月本例会(山中キャンプにて)
- 25日(土) 東京町田コスモス・5月本例会
- 25日(土) 東新部 事業・運営中間引き継ぎ会議
- 28日(火) 東京むかで・第二例会

<6月以降の予定>

- 1日-2日 第22回東日本区大会(オリンピックセンター)
- 4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 18日(火) 東京むかで・6月本例会
- 25日(火) 東京むかで・第二例会
- 29日(土) 下田会議

4月第二例会報告

第二例会は4月23日(火)18:00～19:30 東京YMCA 東陽町センターTYISに於いて、シニアキャンプ準備会に引き続き開催。主な協議、検討事項。

- ブリテン5月号編集、記事等
 - 5月本例会卓話タイトル(卓話者 神保東新部部長)「東京YMCAむかでワイズメンズクラブって何?」
 - 四谷駅前寄席報告の執筆担当は城井会長。
 - 原稿締切 4月30日(火)、印刷会 5月7日(火)17時～
- 第3回 シニアY・Y・Yキャンプ進捗状況
 - 参加者総数61名(4/23現在)。フル参加者19名(前回14名)
 - 更に各プログラムの充実を図る。
- 櫻井浩行君の功労会員については、区理事宛て申請済み、結果を以ってロースターに対応。

出席者: 城井、伊丹、櫻井、神保、高津、鈴木、長谷川、星野 (長谷川 記)

東京YMCAニュース

◆チャリティーゴルフご協力に感謝!!

4月11日開催の第29回東京YMCAチャリティーゴルフ大会(総成カントリークラブ)には33グループ127名の参加がありました。寄付金は約50万円、フレンドシップファンド(経済的困難を抱える家庭の子どもたち支援)や障がい児及び不登校児支援活動のために用いさせていただきます。準備から当日の運営には実行委

員として高津達夫さんをご奉仕くださいました。ありがとうございました。ありがとうございます!

◆第17回東京YMCA会員大会

会員大会は、東京YMCAの会員を対象に会則に従い開催されます。東京YMCAの願いや活動・事業を知っていただく大会です。今回はリニューアルした山手会館を会場に、そのお披露目も兼ねて行います。会員でない方のご参加も大歓迎です。皆さんぜひお誘い合わせの上ご参加ください!

【と き】2019年5月25日(土) 13:00～16:00

【ところ】東京YMCA山手コミュニティセンター

【参加費】2,000円(会員) 1,000円(一般)

【申込み】電話・メール・FAXいずれかで会員部まで
TEL:03-6278-9071 FAX:03-6278-9072

◆第22回東京YMCA会員芸術祭

今年も皆さんの力作が展示される機会がやってきました。ぜひご覧ください。

【と き】2019年6月24日(月)～29日(土)

10:00～18:00(最終日17:00まで)

【ところ】東京YMCA東陽町センター

【締切り】2019年5月24日(金) 申込書を会員部まで
(星野 記)

4月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間4/1～4/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	0円	15,528円
ファンド口	11,400円	0円

一般口主要支出 例会弁当代13千円、切手代3千円
ファンド口主要収入 スマイル11千円

(今井 記)

2. リングプル 4月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
長谷川正雄G	1.2kg	今月合計	1.2kg

3月分に誤りがありましたので訂正いたしました。

(神保 記)

編集後記

新緑の季節、「目に青葉、山不如帰、初鰯」のときです。残念ながら「鰯」の漁獲量が減っており、店先は寂しいものです。時代の変化に翻弄されながら私たちは、生きていきます。しかし、時代が変わっても「変わらないもの」を見つめて生きていきたいものです。

(今井 記)